

ロボット関連の平成26年度補正予算・平成27年度当初予算について

	導入実証段階	市場化技術開発段階	次世代技術開発段階
ものづくり・サービス業等分野	ロボット導入実証事業【経産省】(22億円)	ロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクト【経産省】(15億円)	次世代ロボット中核技術開発【経産省】(10億円)
介護・医療分野	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業【厚労省】(0.8億円)	ロボット介護機器開発・導入促進事業【経産省】(25.5億円)	
	次世代医療・介護・健康ICT基盤高度化事業【総務省】(4.7億円の内数)	未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業【経産省】(41.5億円※ ¹)	
	革新的医療機器相談承認申請支援事業【厚労省】(0.2億円)		
	次世代医療機器審査指標等整備事業【厚労省】(0.4億円)		
	障害者自立支援機器等開発促進事業【厚労省】(1億円)		
農林水産業・食品産業分野	農林水産業におけるロボット技術開発実証事業(大規模導入実証)【農水省】(19.5億円)	農林水産業におけるロボット技術開発実証事業(研究開発)【農水省】(11.5億円)	SIP: 次世代農林水産業創造技術のうち、農作業管理を精密に自動化するスマート農業を実現するための研究開発【内閣府】(500億円の内数)
インフラ・災害対応分野	次世代社会インフラ用ロボット開発・導入の推進【国交省】(3.9億円)	インフラ維持管理・更新等の社会課題対応システム開発プロジェクト【経産省】(19.2億円※ ¹)	SIP: インフラ維持管理・更新・マネジメント技術のうち維持管理ロボット・災害対応ロボットの研究開発【内閣府】(500億円の内数) I-robot - 産業基盤災害対応のための消防ロボットの研究開発【総務省】(2.3億円)
その他・次世代基盤技術	こうのとりによる遠隔制御輸送船【文科省】(④)		大学発新産業創出プログラム(START)の一部【文科省】(①)
	日本独自の宇宙ロボットアーム技術【文科省】(④)		SIP: 次世代海洋資源調査技術のうち自律型無人探査機の複数機同時運用手法、遠隔操作型無人探査機の高効率海中作業システム等の開発【内閣府】(500億円の内数)
	次世代大深度高機能遠隔操作型無人探査機の整備【文科省】(⑤)		人間と調和した創造的協働を実現する知的情報処理システムの構築【文科省】(①) 資源探査用自律型無人探査機(AUV)の開発【文科省】(⑤) 石黒共生ヒューマンロボットインタラクションプロジェクト【文科省】(①) 理研 BSI - トヨタ連携センター【文科省】(②) ロボットは東大に入れるかプロジェクト【文科省】(③)
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">27年度新規</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">27年度継続・拡充</div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 2px;">26年度補正</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 全体予算額: 172.8億円 + α^{※2} </div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 各省連携して実施している事項 </div>	<small>※1 ロボット関連予算として全体額を計上。一部にロボット以外のプロジェクトを含む</small> <small>※2 内数表記の予算額は足しあがらず、+αとして示した。</small>		
<small>注: この他、「革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)【内閣府】」においても事業実施。(25年度補正予算により基金化済)</small>			

(①)科学技術振興機構運営費交付金の内数 (②)理化学研究所運営費交付金の内数 (③)国立大学法人運営費交付金(国立情報学研究所)の内数 (④)国際宇宙ステーション開発費補助金の内数 (⑤)海洋研究開発機構運営費交付金の内数